

来年度以降の進め方

(1) 将来ビジョンの共有方法

(2) 実行計画の策定および検討会議の開催

令和6年3月1日



来年度以降の進め方

資料2

(1) 将来ビジョンの共有方法

将来ビジョン編の共有

⇒検討会議として将来ビジョンを策定したことを知ってもらい、
ビジョンに賛同し、協力や取組実施に参画してもらう団体や企業を増やす

※市のHPに将来ビジョン編を掲載

地域住民

- ・回覧版で概要版を配布
- ・地域のイベント会場等でパネルやリーフレット等により発信を行うオープンハウスの実施(大谷夏祭り等)

静岡大学

- ・静大生が運営する「みんなのチャレンジ基地ICLa」を学生向けの発信拠点とする

関連企業、関連団体

- ・開発区域内(恩田原・片山地区)進出企業への説明や協力依頼

静岡市関係各課

- ・庁内の協力体制や当地区での取組実施を依頼



(2) 実行計画の策定および検討会議の開催

